【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年10月15日(2024.10.15)

【公開番号】特開2024-113136(P2024-113136A)
【公開日】令和6年8月21日(2024.8.21)
【年通号数】公開公報(特許)2024-156
【出願番号】特願2024-93122(P2024-93122)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３２６Ｚ
Ａ６３Ｆ　7/02　３３４

【手続補正書】
【提出日】令和6年10月4日(2024.10.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
所定の動作を検出する所定検出手段と、
前記所定検出手段と電気的に接続され、遊技に対する遊技価値を付与するための処理を実行する遊技価値付与手段と、
前記遊技価値付与手段と電気的に接続され、遊技媒体を付与するための処理を実行する遊技媒体付与手段と、
前記遊技価値付与手段と各種信号を送信可能な信号線によって電気的に接続され、前記遊技媒体を付与するための処理とは別の異なる処理である特定処理を実行する処理実行手段と、
を備える遊技機であって、
前記遊技価値付与手段は、
前記遊技に対する遊技価値を付与するための処理に用いられる情報であって、前記所定検出手段の検出に対して参照される参照用情報を記憶する第１参照用情報記憶手段と、
本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって遊技を進行させるための所定の遊技処理の実行を開始する前に、前記第１参照用情報記憶手段に記憶されている参照用情報に対応した参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第１送信手段と、
前記所定検出手段による検出に基づいて取得された情報に基づく所定情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第２送信手段と、
を備え、
前記処理実行手段は、
前記遊技価値付与手段から送信された前記参照用情報信号に対応した参照用情報を記憶する第２参照用情報記憶手段と、
前記第２送信手段から送信された前記所定情報信号と、前記第２参照用情報記憶手段に記憶されている参照用情報とに基づいて前記特定処理を実行する実行手段と、
前記実行手段による前記特定処理の処理結果に関する情報である処理結果情報を記憶する処理結果情報記憶手段と、
を備え、
前記遊技価値付与手段は遊技を進行させるための主制御手段に設けられており、前記処

理実行手段は演出を制御するための演出制御手段に設けられている
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
［形態］
所定の動作を検出する所定検出手段と、
前記所定検出手段と電気的に接続され、遊技に対する遊技価値を付与するための処理を実行する遊技価値付与手段と、
前記遊技価値付与手段と電気的に接続され、遊技媒体を付与するための処理を実行する遊技媒体付与手段と、
前記遊技価値付与手段と各種信号を送信可能な信号線によって電気的に接続され、前記遊技媒体を付与するための処理とは別の異なる処理である特定処理を実行する処理実行手段と、
を備える遊技機であって、
前記遊技価値付与手段は、
前記遊技に対する遊技価値を付与するための処理に用いられる情報であって、前記所定検出手段の検出に対して参照される参照用情報を記憶する第１参照用情報記憶手段と、
本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって遊技を進行させるための所定の遊技処理の実行を開始する前に、前記第１参照用情報記憶手段に記憶されている参照用情報に対応した参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第１送信手段と、
前記所定検出手段による検出に基づいて取得された情報に基づく所定情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第２送信手段と、
を備え、
前記処理実行手段は、
前記遊技価値付与手段から送信された前記参照用情報信号に対応した参照用情報を記憶する第２参照用情報記憶手段と、
前記第２送信手段から送信された前記所定情報信号と、前記第２参照用情報記憶手段に記憶されている参照用情報とに基づいて前記特定処理を実行する実行手段と、
前記実行手段による前記特定処理の処理結果に関する情報である処理結果情報を記憶する処理結果情報記憶手段と、
を備え、
前記遊技価値付与手段は遊技を進行させるための主制御手段に設けられており、前記処理実行手段は演出を制御するための演出制御手段に設けられている
ことを特徴とする遊技機。